

授業科目 高次脳機能評価学

【担当教員名】 能 登 真 一		対象学年	2	対象学科	作業
		開講時期	前期	必修・選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：GIO】 注意や記憶、言語、行為といった人間のさまざまな認知機能のメカニズムを理解するために、現象を脳科学との結びつけながらその定義や原理を学習する。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 人間の認知機能のいくつかを述べることができる 2. 人間の種々の認知機能について、その定義を説明することができる 3. 人間の種々の認知機能について、日常生活における役割を述べることができる 4. 各認知機能と脳の神経ネットワークとの関係を検討することができる 5. 個々の認知機能が障害されたときの症状と日常生活への影響に気づくことができる					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	イントロダクション、脳の構造と機能局在			1	講義
2	意識と注意			1, 2	講義
3	記憶			2, 3	講義
4	言語			1～5	講義
5	知覚性対象認知			1～5	講義
6	行為、行動			1～5	講義
7	感情、思考			1～5	講義
8	まとめ			1～5	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席＋定期試験の結果を総合的に判断する			【履修上の留意点】		